

豊中市健康づくり計画 年次報告書

平成 30 年度(2018 年度)版

豊中市
Toyonaka City

■本報告書について

本市では、平成 25 年(2013 年)3 月に「豊中市健康づくり計画」を策定しました。

この計画は、国の「健康日本 21」「健やか親子 21」の趣旨を踏まえ、「健康とよなか 21」「健やか親子 21 とよなか～豊中市母子保健計画Ⅱ」を、両計画期間の満了に伴い、整理・統合し策定したものであり、妊娠期から高年期まであらゆる世代を通じた健康づくりを推進するものです。

健康は、市民一人ひとりが生活する環境に影響を受けることから、市民生活に関連する様々な部局の取り組みの一つ一つが「健康づくり」につながると考えています。そこで、保健分野だけでなく、福祉・保育・教育・経済など、様々な分野の機関が連携し効果的に取り組みを推進し、市民の健康づくりを支援します。

平成 29 年度（2017 年度）は、本計画の中間年度を迎えることから、これまでの取り組みを評価し、本市における新たな健康課題や社会情勢の変化などを踏まえ、健康づくりを効果的に推進し更なる市民の健康の増進を図るために、平成 30 年（2018 年）3 月「豊中市健康づくり計画 中間見直し」を策定しました。

本書は、健康づくりに関する平成 30 年度（2018 年度）の取り組みをまとめたものです。取組目標や数値目標の達成に向け、進捗状況を把握・点検し、評価・見直しを行います。

目次

1. 健康づくり計画中間見直し 取組分野一覧	1
2. 目標項目と目標値	2
3. 分野別主な取組の実施状況	6
I) 栄養・食生活.....	8
II) 運動・身体活動.....	9
III) 休養・こころの健康.....	10
IV) たばこ.....	12
V) アルコール・薬物.....	13
VI) 歯や口の健康.....	14
VII) 健康の維持・増進.....	15
4. 各事業の進行状況（事業一覧）	16

1. 健康づくり計画中間見直し 取組分野一覧

総合的な取組	<p>～いつもの生活が健康生活につながっているまち～</p> <p>①人と人とのつながりによる健康づくり ②健康につながるまちづくり</p>	
分野別取組	分野	めざす姿
	(1)栄養・食生活	バランスの良い食事を心がけ、正しい食習慣を身につけている
	(2)運動・身体活動	日常的に体を動かす習慣を持ち、様々な運動・身体活動の機会が地域活動等のなかで提供され、必要な時に気軽に利用できる
	(3)休養・こころの健康	自分のこころの状態を理解し、ストレスのコントロールや相談・受診など適切な健康管理を行うことで、こころの健康を保つ
	(4)たばこ	喫煙による健康影響について正しい知識を持って、禁煙(受動喫煙の防止)をめざしている
	(5)アルコール・薬物	飲酒や薬物による健康への影響について正しい知識を持ち、過度の飲酒、薬物乱用をしない
	(6)歯や口の健康	歯や口の健康に関する知識を持ち、適切な口腔ケアを実践し、定期的に歯科検診を受けている
	(7)健康の維持・増進	自分の体や健康状態を把握し、適切な健康管理ができることで、生涯を通じいきいきとした生活をおくる

本計画では、

基本理念『健康をつくろう！みんなで作ろう！』の実現に向けた健康づくりの取組を、分野ごとに年代別で取組みの方向性をまとめています。

中間見直しでは、

これまでの「分野別取組」と「年代別取組」の見直しに加え、「総合的な取組」を設定しました。健康づくりを市民全体の活動へと進めていくためには、健康づくりに関心がある人だけでなく、関心がない人も含めた対策が必要になるためです。

目標値(2022年)は2017年「豊中市健康づくり計画 中間見直し」にて設定したもの。

2. 目標項目と目標値

I 栄養・食生活			
目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
適正体重の維持			
高度・中等度肥満の子どもの割合の減少(少年期)	2.0%	1.3%	減少
20～60歳代男性の肥満者(BMI25以上)の割合の減少	23.5%	23.0%	19.9%
40～60歳代女性の肥満者(BMI25以上)の割合の減少	13.4%	13.4%	8.8%
20歳代女性のやせ(BMI18.5未満)の者の割合の減少	24.1%	21.8%	20.0%
低栄養傾向(BMI20以下)の高齢者の割合の維持			
前期高齢者(65～74歳)	19.6%	19.1%	19.6%
後期高齢者(75歳以上)	26.2%	20.8%	26.2%
1歳6か月児健康診査時に3回食を実施している児の増加	97.6%	97.3%	100.0%
朝食を欠食する人の減少			(※ ¹)
6～14歳	1.4%	0.3%	0.0%
15～24歳男性	6.9%	5.5%	5.0%
25～44歳男性	16.7%	8.9%	10.0%
主食・主菜・副菜がそろった食事を1日2回以上摂っているものの割合の増加	52.4%	94.3%	80.0%
「うちのお店も健康づくり応援団の店」登録店舗数の増加	417店	467店	520店

※¹ 第2期食育推進計画の平成29年度(2017年度)目標値

II 運動・身体活動			
目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加			
男性	18.3%	40.6%	49.0%
女性	18.6%	40.5%	57.0%
体力や健康の保持増進、介護予防等を目的としたラジオ体操やウォーキングなどを実施している人の割合 (週3回以上・1回30分以上の運動)			
16～19歳		32.4%	42.4%
20歳代		11.3%	12.3%
30歳代		7.9%	8.9%
40歳代		10.7%	21.7%
50歳代		15.7%	25.7%
60歳代		22.5%	32.5%
70歳代以上		20.2%	30.2%

Ⅲ こころの健康

目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)	
過去1か月にストレスにより心身の不調があった人の割合の減少	14.8%	7.1%	中間値より減少	
自殺者数の減少	(2010年) 67人	(2016年) 60人	中間値より減少	
子育てに自信を持ってない親の割合の減少	母親	44.0%	20.7%	減少
	父親	16.0%	—	減少
育児を楽しみと思える親の割合の増加	母親	80.3%	98.1%	100.0%
	父親	76.6%	—	100.0%
マタニティブルーになった時の対処法 (相談をすところかわからなかった人の割合の減少)	5.3%	5.5%	0%	

Ⅳ たばこ

目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
成人の喫煙率の減少(喫煙をやめたい者がやめる)	16.5%	11.2%	8.0%
未成年者の喫煙をなくす			
中学1年生(経験率)	(2010年)		
男子	5.5%		0.0%
女子	2.2%		0.0%
妊娠中の喫煙をなくす	3.2%	1.5%	0.0%

Ⅴ アルコール等

目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
生活習慣病のリスクを高める量(一日当たりの純アルコール摂取量)を飲酒している者の割合の減少 【アルコール量の目安】清酒1合:22g、ビール500ml:20g			
男性(40g以上)	19.3%	15.8%	13.0%
女性(20g以上)	12.3%	8.1%	6.4%
未成年者の飲酒をなくす			
中学3年生(経験率)	(2010年)		
男子	31.6%		0.0%
女子	31.6%		0.0%
妊娠中の飲酒をなくす	6.6%	4.8%	0.0%

VI 歯や口の健康

目標項目	現状値 (2011 年)	現状値 (2016 年)	目標値 (2022 年)
口腔機能の維持・向上 60歳代における咀嚼良好者の増加	73.4%	71.2%	80.0%
歯の喪失防止 80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の増加(75～84歳)	31.8%	46.8%	50.0%
60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の増加(55～64歳)	60.1%	72.9%	70.0%
歯周病を有する者の割合の減少 40歳代で歯周病の症状を有する者の減少	36.7%	35.5%	25.0%
乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加 3歳児でう蝕のない者の割合の増加	79.4%	78.9%	85.0%
12歳児(中学1年生)でう蝕のない者の割合の増加	67.5%	79.1%	75.0%
定期的な歯科検診を受けている人の増加			(※ ¹)
0～5歳	48.1%	50.8%	65.0%
15～24歳	28.3%	34.7%	35.0%
25～44歳	38.7%	42.6%	45.0%
45～64歳	43.9%	46.8%	55.0%
65歳以上	52.3%	54.6%	55.0%

※¹ 第2期食育推進計画の平成29年度(2017年度)目標値

VII 健康管理

目標項目	現状値 (2011年)	現状値 (2016年)	目標値 (2022年)
がん検診受診率の増加			(※ ²)
胃がん検診(40～69歳)			
男性	20.1%	35.7%	40.0%
女性	22.4%	26.7%	40.0%
肺がん検診(40～69歳)			
男性	14.1%	25.3%	45.0%
女性	11.4%	20.2%	45.0%
大腸がん検診(40～69歳)			
男性	22.8%	35.0%	40.0%
女性	25.0%	30.8%	40.0%
子宮がん検診(20～69歳)	32.9%	40.7%	45.0%
乳がん検診(40～69歳)	29.8%	45.0%	50.0%
特定健診受診率の増加	28.3%	30.2%	55.0%(※ ³)
特定保健指導実施率の増加	9.8%	21.7%	50.0%(※ ³)
妊娠11週以下での妊娠届け出率の増加	93.0%	96.8%	100.0%
乳幼児健康診査受診率の増加			
4か月児健康診査	94.7%	97.5%	中間値より増加
1歳6か月児健康診査	92.7%	97.7%	中間値より増加
3歳6か月児健康診査	85.7%	93.9%	中間値より増加
事故防止対策を実施している家庭の割合の増加			
1歳児	98.8%	100.0%	100.0%
3歳児	99.6%	95.8%	100.0%
かかりつけ小児科医を持つ親の割合の増加	89.3%	80.6%	100.0%
休日・夜間の小児救急医療機関を知っている親の割合の増加	93.0%	95.2%	100.0%
乳幼児の健康診査に満足している人の割合の増加	52.7%	63.0%	65.0%
かかりつけ薬局を持つ人の割合	—	27.8%	33.0%

※² 第2次大阪府健康増進計画の平成29年度(2017年度)目標値


※³ 第2期豊中市特定健康診査等実施計画の平成29年度(2017年度)目標値

3. 分野別主な取組の実施状況

このページの見方

■各分野の主な事業の紹介

各分野の関連事業のうち、テーマに関連性の強い事業や平成30年度の特徴的な事業を紹介しています。

事業名	分野	所管課	事業の説明	平成30年度の取組みの主な内容												
I) 栄養・食生活 ・血管プロジェクト（減塩協力店の募集）（保健医療課（→健康政策課）） 「買ってきた惣菜やお弁当、外食で注文した料理がもともと塩分ひかえめで作られていた」など、自然と減塩につながる食環境づくりに協力いただけるお店を募集しています。				 <p>栄養士による訪問を行い、希望があれば栄養計算、塩分ひかえめになるようメニュー改善の助言、塩分濃度測定を行っています。 （※減塩協力店の対象は、①塩分ひかえめメニューを提供しているお店（食塩相当量3g未満）②減塩の工夫をしているお店 ③今は何もしていないが、①、②に関心のあるお店）</p>												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成26年度</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録店数(累計)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>18</td> <td>47</td> </tr> </tbody> </table>					年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	登録店数(累計)	-	-	-	18	47
年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度											
登録店数(累計)	-	-	-	18	47											
数値実績																

■各分野の評価

主な事業の他、P.16以降に掲載している各分野の関連事業の実施状況から、進捗をA～Cの三段階で評価し、成果と課題について示しています。

I 栄養・食生活		<p style="text-align: center;">評価</p> <p>A：事業の充実・強化により目標の達成に向かって順調に進んでいる</p> <p>B：これまでの取組みの維持・継続により目標に向かって進んでいる</p> <p>C：事業内容の縮小または課題に沿っていないことにより目標の達成が困難である</p>
評価		
【講評】		

平成 30 年度分野別評価一覧表

	分野	めざす姿	評価
分野別取組	(1)栄養・食生活	バランスの良い食事を心がけ、正しい食習慣を身につけている	B
	(2)運動・身体活動	日常的に体を動かす習慣を持ち、様々な運動・身体活動の機会が地域活動等のなかで提供され、必要な時に気軽に利用できる	A
	(3)休養・こころの健康	自分のこころの状態を理解し、ストレスのコントロールや相談・受診など適切な健康管理を行うことで、こころの健康を保つ	A
	(4)たばこ	喫煙による健康影響について正しい知識を持って、禁煙(受動喫煙の防止)をめざしている	A
	(5)アルコール・薬物	飲酒や薬物による健康への影響について正しい知識を持ち、過度の飲酒、薬物乱用をしない	B
	(6)歯や口の健康	歯や口の健康に関する知識を持ち、適切な口腔ケアを実践し、定期的に歯科検診を受けている	A
	(7)健康の維持・増進	自分の体や健康状態を把握し、適切な健康管理ができることで、生涯を通じいきいきとした生活をおくる	B

I) 栄養・食生活

・血管プロジェクト（減塩協力店の募集）（保健医療課（→令和元年度：健康政策課））

「買って来た惣菜やお弁当、外食で注文した料理がもともと塩分ひかえめで作られていた」など、自然と減塩につながる食環境づくりに協力いただけるお店の募集と周知をしています。



栄養士による訪問を行い、希望があれば栄養計算、塩分ひかえめになるようメニュー改善の助言、塩分濃度測定を行いました。
 （※減塩協力店の対象は、①塩分ひかえめメニューを提供しているお店（食塩相当量3g未満）②減塩の工夫をしているお店 ③今は何もしていないが、①、②に関心のあるお店）

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
登録店数(累計)	—	—	—	18	47

・食品衛生事業（衛生管理課）

市民に対し、食品衛生に関する知識を啓発し、食中毒予防対策に取り組むなど、安全な食生活の確保を図ります。



食中毒予防や異物混入防止に関する講習会や、食中毒予防啓発街頭キャンペーン、食品添加物を学ぶ食の安全安心こどもセミナー等のイベントを実施しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実施回数	34 回	34 回	49 回	36 回	37 回
参加者数	1,217 人	904 人	1,441 人	1,049 人	1,089 人

・くらしかん祭り（くらし支援課）

消費者問題等に取り組んでいるくらしかん登録グループを主体とし、くらしかん祭りを実施しています。スタンプラリーやふれあいステージのほか、様々なブースを設置しています。



食については、食中毒予防のほか、食品ロス削減に関するパネル展示等で啓発を行いました。その他、ふれあいステージには大阪弁護士会弁護士西野里奈さんをお招きし、ミニ講座「おいしい儲け話。それホント？～弁護士が教える詐欺的投資の見分け方～」を開催しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
参加者数	957 人	875 人	945 人	656 人	827 人

I 栄養・食生活	
評価	B
<p>知識の普及啓発だけでなく、すべての人が自然と健康につながる食環境づくりがすすめられています。また、在宅給食サービスの実施等、高齢者の低栄養から引き起こされる要介護状態の予防に関する取組みが進んでいます。</p> <p>一方で、若い世代の抱える課題に対応した取組みが不足しており、朝食欠食やバランスのよい食事、やせの問題など課題解決に向けた効果的な取組みを行う必要があります。</p>	

II) 運動・身体活動

・とよなか百万歩ウォーク（健康増進課（→令和元年度：健康政策課））

楽しく歩く習慣を身につけ、生活習慣病予防に役立てていただくため、参加登録から1年以内に百万歩を達成した人に、認定書と記念品を贈呈しています。



参加者のモチベーション向上のため、記念品の種類を増やしました（これまでのマチカネくんタオルに加え、マチカネくんをデザインしたキーホルダー、ハンカチを授産製品で調達。実用品では豊中市指定ゴミ袋を追加）。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
登録者数	451 人	1,258 人	1,154 人	1,092 人	1147 人
内新規登録者数	95 人	637 人	638 人	248 人	229 人
達成者数	356 人	621 人	516 人	844 人	918 人

・歩いて楽しい道づくり事業（道路建設課（→基盤整備課））

景観水路、緑道や歩路等の既存ストックを活用して水と緑の空間等の景観資源を散策できる＜歩いて楽しい＞歩行者ネットワークを整備し、散歩を通じて健康の増進や、地域を巡ることでさまざまな魅力を知ってもらい、豊中市のまちの魅力を向上させます。



照明設備の更新と誘導サインの設置を実施し、歩行者ネットワーク整備を完了しました。
冊子「とよなか散歩道」を配布し、散歩コースを広報しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
冊子配布数	—	—	—	—	10,972

・地域スポーツの振興（スポーツ振興課）

ニュースポーツデーや軽スポーツ教室の実施によるニュースポーツの普及および小学校区スポーツ振興会・総合型スポーツクラブの支援など、地域におけるスポーツの推進を図ります。



体育館 4 館でニュースポーツデー、グリーンスポーツセンターと二ノ切少年球技場で軽スポーツ教室を実施しました。幅広い世代の方に、ニュースポーツを体験してもらいました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
ニュースポーツデー					
実施回数	13	17	13	12	8
参加者数	487	557	475	300	201
軽スポーツ教室					
実施回数	24	23	24	23	15
参加者数	576	598	570	453	297

II 運動・身体活動

評価

A

公園や道路など、運動しやすい環境づくりへの取組みがなされており、幅広い年代に向けた運動・身体活動に対する取組みが継続的に行われています。ただし、取組みのさらなる推進のためには、今後さらに効果的な啓発活動を実施するために、20～50 歳代で「時間に余裕がない」等の理由で運動・スポーツを始められない人に対する視点を取り入れていくことが必要です。

III) 休養・こころの健康

・こころの健康に関する人材育成研修（保健予防課）

地域におけるメンタルヘルス対策を推進する人材を養成するため多分野の関係機関の職員に対して研修を行いました。

豊中市メンタルヘルス計画

市民一人ひとりのメンタルヘルスを向上し、こころ豊かで生き生きとした地域・まちの実現のため、平成29年3月に「豊中市メンタルヘルス計画」を策定しました。

「メンタルヘルスはみんなの仕事」

・まず、自身のメンタルヘルスの大切さを知り、必要な知識や情報を身につけて活用できるようになることで、一人ひとりのパフォーマンスは高まります。
・そして、その知識や情報を家族や周囲の人にも活用することで、家庭や地域、社会全体のパフォーマンスが高まります。

「みんなの仕事」は、まず知ることから！

メンタルヘルス計画に基づき、窓口対応をする職員向けのゲートキーパー養成研修や女性のメンタルヘルスに関わる医療、保健、福祉、就労などの関係機関を対象にしたパネルディスカッション、子どもを支援する機関を対象とした災害時のこころのケア研修などを開催しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
研修開催回数	8 回	15 回	12 回	31 回	21 回
参加者数	150 人	365 人	392 人	1,552 人	946 人

・こども総合相談窓口（こども相談課）

18歳までの子どもと家庭に関するさまざまな相談をお聞きし、問題解決に向けて一緒に考えたり、情報提供をしたりします。



平成 29 年度からは相談受付時間を 24 時間 365 日に拡充し、相談件数は年々増加しています。母親からの相談が一番多く、子どもと接する中で生じる子どもとの関わり方についての育児やしつけの相談が多い傾向にありました。また、こども専用フリーダイヤルでは、子ども本人からの友人関係に関することや部活動・将来への不安などの相談が多く、相談件数も 2 倍以上に増加しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
相談件数(延べ)	—	—	1,436 人	1,914 人	3,019 人

・認知症サポーター等養成事業（高齢者支援課（→令和元年度：長寿安心課））

キャラバンメイトを養成し、サポーター養成講座を行い、認知症について理解してもらうよう普及啓発を進めます。



認知症キャラバン・メイトの活動支援も含め、認知症サポーター養成講座を豊中市内の 6 か所の図書館で開催しました。また、9 月に行われた『とよなかオレンジフェア』では、「認知症サポーター」の普及啓発のためのパネル展示を実施しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
認知症サポーター養成数	2,671 人	2,908 人	2,281 人	2,778 人	2,146 人
キャラバンメイト養成数	75 人	87 人	56 人	18 人	22 人

Ⅲ 休養・こころの健康

評価

A

悩みを抱える人のための相談窓口の整備のほか、市民や支援者のメンタルヘルス・リテラシー向上に向けた講演会や研修会、ならびに不調等の早期発見や適切な支援のためのネットワークづくりなど、メンタルヘルス計画に基づく取り組みが進んでいます。

IV) たばこ

・受動喫煙対策、たばこ対策促進事業（保健医療課（→令和元年度：健康政策課））

受動喫煙による健康への悪影響に関する啓発活動や、禁煙治療・禁煙サポートに関する調査を行い、医療機関をホームページに掲載しています。



禁煙表示ステッカーの配布、世界禁煙デーパネル展での周知啓発、ホームページや SNS 等でたばこ対策に関する記事を毎月更新（左記写真）しました。また、全小中学校に受動喫煙防止啓発のための横断幕を設置しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
禁煙治療医療機関	56 施設	59 施設	59 施設	58 施設	60 施設

・路上喫煙対策事業（美化推進課）

周りの人に迷惑となる路上喫煙を防止し、安全・快適な生活環境の確保を推進します。



路上喫煙禁止区域に指定している阪急電鉄豊中駅周辺・庄内駅周辺、北大阪急行電鉄千里中央駅周辺での巡回指導を行うとともに、路上喫煙の防止に関する条例推進会議に参画している関係各課と市内 11 駅周辺において喫煙マナー向上 PR を実施しました。

あわせて、保健医療課と協働して受動喫煙防止を周知する横断幕を作成し、市立小学校 39 校と市立中学校 18 校のフェンスに掲出しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
巡回指導回数	71 回	114 回	86 回	117 回	96 回

IV たばこ

評価

A

禁煙や受動喫煙などの啓発や、路上喫煙禁止区域での喫煙者への声掛け回数の増加などから、たばこ対策として取組みが進んでいます。

引き続きたばこと健康被害に関する十分な知識が持てるような啓発や環境づくりを進めるとともに、市全体で喫煙者のマナーの向上をさらにすすめていくことが必要です。

V) アルコール・薬物

・HAPPYプログラム（保健予防課）

多量飲酒者を対象に飲酒量低減を促し依存症の発症を予防するとともにアルコール依存症の疑いのある人の早期発見を目的とした、認知行動療法の手法に基づく簡易介入プログラムを実施しました。



飲酒問題の評価と教材学習や飲酒日記を用いて飲酒習慣の行動変容をめざす1クール4回で行う集団節酒指導を行いました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実施回数	1 クール	3 クール	3 クール	2 クール	2 クール
実数	4 人	9 人	13 人	6 人	11 人
延べ数	10 人	26 人	35 人	19 人	38 人
内修了者数	2 人	6 人	8 人	5 人	10 人

・薬物乱用防止啓発事業（保健医療課（→令和元年度：健康政策課））

学校での薬物乱用防止教室の開催、健康展など地域のイベントにおける普及啓発を実施します。



薬物乱用防止に関し、小中学生や大学生向けに講義および市内イベントで若年層向けの啓発楽曲を活用したキャンペーンを行いました。

(楽曲動画再生回数 7000 回(H31.3.31 現在))

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
薬物乱用防止教室					
実施回数	11 回	15 回	12 回	11 回	12 回
参加者数	963 人	1,185 人	1,059 人	1,111 人	1,154 人
薬物乱用キャンペーン					
実施回数	10 回	6 回	7 回	6 回	4 回
参加者数	4,900 人	7,600 人	5,600 人	4,870 人	550 人

V アルコール・薬物

評価

B

飲酒やアルコール依存症に関する正しい知識の普及や多量飲酒者に対する早期介入を目的とした講座、アルコールや薬物に関する個別相談などの取り組みを行っています。また、薬物乱用防止啓発として、若い世代に向けた取組みを推進しています。一方で多世代への周知や、関係機関が連携・協働して取り組む支援体制が必要です。

VI) 歯や口の健康

・「すくすくよい歯の教室」(健康増進課 (→令和元年度：母子保健課))

生後 8～10 か月前後の乳幼児(保護者)を対象に、乳幼児期の歯科保健に関する知識の普及、啓発を行います。



歯科医師が子どもの歯科健診を行い、歯科衛生士が歯みがきの前準備、フッ化物歯磨剤についてなど講話を行い、歯科相談を実施しています。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実施回数	28 回	28 回	30 回	30 回	30 回
延べ参加者数	633 人	701 人	645 人	619 人	560 人

・「歯や口の健康づくり教室」(健康増進課 (→令和元年度：健康政策課))

30 歳以上の市民を対象に、歯や口の健康づくりについて学びます。歯周病菌の活動度や口腔機能を体験しながら検査や機器で調べます。歯周病についての個別指導や、集団での口腔機能訓練を兼ねた音楽療法等を行います



10 月から翌年 3 月にかけて 3 保健センターで各 2 回ずつの計 6 回開催しました。30 歳から 91 歳までの 104 名が受講し、そのうち、歯周病予防コースに 29 名、口腔機能低下予防コースに 75 名が受講しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
実施回数	—	—	—	—	6 回
延べ参加者数	—	—	—	—	104 人

VI 歯や口の健康

評価

A

新規事業(歯や口の健康づくり教室)では、口腔機能訓練に音楽療法を取り入れ、日常生活でできる工夫の提供を行っています。また、既存の事業においても参加者から悩みを聞き取り講話内容に反映させるなど改善努力が見受けられます。

VII) 健康の維持・増進

・お薬講座（保健医療課（→令和元年度：健康政策課））

お薬講座や地域での出前講座等を通じ、市民に薬の正しい知識の普及を図ります。



正しい薬の使い方の普及のため、成人を対象とした「おくすり講座」や「出前講座」、小学生を対象とした「お薬教室」を開催した。また、「薬と健康の週間」に合わせて、街頭キャンペーンを行いました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
お薬講座					
実施回数	10 回	13 回	13 回	13 回	10 回
参加者延べ数	286 人	598 人	679 人	409 人	267 人
街頭キャンペーン					
参加者延べ数	300 人	383 人	395 人	395 人	402 人

・妊産婦健康診査（健康増進課（→令和元年度：母子保健課））

妊産婦の健康管理として母子健康手帳の交付時などに受診券を発行し、かかりつけ医にて個別健診を行います。



妊産婦の健康管理として母子健康手帳交付時や転入した妊婦などに受診券を発行し、受診勧奨を行いました。産後の初期段階の支援を強化するため、産婦健康診査の助成を実施しました。

年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
妊婦健診					
受診数	40,862 人	40,499 人	39,281 人	40,286 人	39,287 人
受診率	96.6%	97.1%	96.5%	95.8%	96.1%
産婦健診					
受診数	—	—	—	1,914 人	4,876 人
受診率	—	—	—	75.3%	89.1%

VII 健康の維持・増進

評価

B

様々な健診（検診）を実施しているほか、外国人のための健康関連事業も実施し、多様なニーズにこたえています。

一方、特に 20～50 代では、健康に関心があるが取り組むことができていない傾向があることから、定期的に健康管理のできる支援が必要です。

4. 各事業の進行状況（事業一覧）

所管名は平成30年度当時の名称。また、令和元年の実施状況は予定であり変更の可能性がある。

分野	No	事業名	所管	内容	平成30年度実績	実施状況			対象となる年代									関連する 取り組み 分野	
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代		70 歳 代 以上
総合①	1	地域交流活動促進事業	人権政策課 蛭池人権ま ちづくりセン ター	さまざまな交流事業を通して、青少年の豊かな育ちを支援するとともに、地域での青少年や保護者の自主的な活動を支援し豊かな人間関係づくりを促進しています。	校区交流事業や、世代間交流等の事業を実施しました。 ・実施回数:110回 ・参加者数:延 3,303人	継続	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
総合①	2	地域交流活動促進事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	地域の団体や関係機関などと連携しながら、多くの子どもたちや保護者などが参加する交流事業を実施しています。また、この取り組みを通して、地域で活動するさまざまな世代の人や団体などとの交流を深め、子どもを取り巻く環境づくりの支援を行っています。	ふれ愛ネット関係 ・実施回数:5回、参加者数:延 101人 人権まちづくりフェスタ関係 ・実施回数:1回、参加者数:延 30人 おはなし会 ・実施回数:3回、参加者数:延 36人 自主サークル関係 ・実施回数:29回、参加者数:延 224人 保育教育協議会関係 ・実施回数:3回、参加者数:延 78人 五者連絡会 ・実施回数:6回、参加者数:延 56人	継続	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
総合①	3	地域交流事業	人権政策課 蛭池人権ま ちづくりセン ター	人権を軸とした地域交流の推進と人権文化のまちづくりを地域に寝付かせるため、地域の関係団体・機関と連携し、人権同和問題解決に向けた情報発信をすすめています。	蛭池納涼祭やまちづくりコンサートを行い、人権文化のまちづくりの推進を図りました。 ・実施回数:18回 ・参加者数:延 4,813人	継続	継続	縮小		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
総合①	4	地域交流事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	様々な地域の交流事業を促進し、共に生きる地域社会の実現を地域の機関・団体等と協働して進めています。	夏まつり関係 ・実施回数:7回、参加者数:延 2,036人 人権まちづくりフェスタ関係 ・実施回数:4回、参加者数:延 445人	継続	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代
					・利用者数:14,009 人 ・主催事業数:20 事業													
総合①	14	螢池北青少年運動広場施設運営	生涯学習課	青少年のスポーツ及びレクリエーション活動の促進、青少年を中心とした交流の機会を提供します。	占有使用の承認のほか、子ども広場交流会として利用団体などで清掃活動を行いました。 ・利用回数:275 回 ・利用者数:12,457 人 ・清掃活動参加者数:約 100 人	継続	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
総合①	15	公民館登録グループ支援	中央公民館	公民館登録グループに対して活動場所の確保や、公民館まつり、グループ体験講習会など活動成果の発表の場を提供するとともに、教養の向上、生きがいづくりを支援します。	4 公民館で「中高年健康体操体験講習会」等の健康維持に繋がるグループ体験講習会を20 講習会・33 回実施し、177 人が参加しました。	継続	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康 (7)健康の維持・増進
総合①	16	花畑開放	産業振興課	市内の農地にレンゲの種をまき、開花時に市民が自然とふれあう場の提供及び小学校等の体験学習の場としてレンゲ畑を開放。	10 団体、1,374 人	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合①	17	地域子育て・子育て支援ネットワーク事業	こども相談課	子育て関係機関や団体との連携を図り、身近な日常的なかかわりの中で、子育て支援を行います。小学校区ごとに、地域子育て・子育て支援ネットワーク校区連絡会を開催します。	地域子育て・子育て支援ネットワーク会議(校区連絡会) 41 校区で開催	継続	継続	継続	●	●			●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康
総合①	18	キッズフェスタ	こども事業課	子育て支援の一環として、関係機関と連携し、子育てに係る情報を提供するとともに、親子でふれあい、遊ぶ機会を提供しています。	豊中こども財団が主体として事業を進め、「キッズフェスタ 2018～親子で遊ぼう！みんなつながろう！」のテーマでミュージカル(それいけ！孫悟空)を親子で楽しみました(参加者数:617 組、1,857 人)。	継続	継続	継続	●	●			●	●	●			(7)健康の維持・増進
総合①	19	男女共同参画計画の推進	人権政策課	第 2 次男女共同参画計画改定版に掲げる事業の進行管理を行います。	LGBTをはじめとする性的マイノリティに関する理解を深めることで、当事者の心の負担を軽減し、もって多様性にかかれた全ての人に優しい社会の実現に向けた講演会を実施しました。	継続	継続	継続					●	●	●	●	●	

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代								関連する 取り組み 分野	
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代	30 歳 代		30 歳 代
総合②	24	血管プロジェクト (減塩の周知啓発)	保健医療課	平成 29 年度から 4 年計画で、毎年テーマを設定し、血管を守るための施策を展開。関心のある人だけでなく、関心のない人にも健康行動を誘発するポピュレーション・アプローチを実施します。 平成 29 年度からのテーマ:「減塩」	減塩啓発チラシ、クリアファイルの配布 豊中市保健所公式ツイッターにおいて、「毎月 17 日は減塩の日」のツイートを行いました。	新規	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (7)健康の維持・増進
総合②	25	血管プロジェクト (減塩協力店の募集)	保健医療課	「買ってきた惣菜やお弁当、外食で注文した料理がもともと塩分ひかえめで作られていた」など、自然と減塩につながる環境づくりに協力いただけるお店を募集しています。	・新規登録店舗数:29 店舗 ・累計店舗数:47 店舗	新規	拡充	拡充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (7)健康の維持・増進
総合②	26	保健事業(保健衛生普及費)	保険給付課	被保険者に医療費をお知らせする医療費通知や、被保険者の健康増進を図るためのプールなどの公的体育施設の利用料を補助する、はつらつ健康事業等を行います。国民健康被保険者の健康の保持・増進を支援するための事業。	はつらつチケット発行対象者数:1,357 人	継続	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動
総合②	27	安全安心対策事業	公園みどり推進課	公園施設のバリアフリー化及び改築・更新。	7 公園においてバリアフリーに配慮したトイレ・水飲みの置換えや遊具更新を行いました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
総合②	28	公園整備・小改良事業	公園みどり推進課	公園施設の改修。	5 公園において施設の改修を行いました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進
総合②	29	公園維持管理事業	公園みどり推進課	公園樹木の剪定、除草など公園の維持管理。	公園の除草(約 3 回/年)清掃(1 回/週)等や公園施設の修繕を行いました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・身体活動 (7)健康の維持・増進

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代
				基本方針でプレイロット(コミュニティスペース)の確保を指導しています。														
総合②	41	アスベスト対策事業	建築審査課	吹付けアスベストが施工されているおそれのある建築物において行うアスベスト含有の有無に係る調査の費用及び多数の者が利用する建築物(多数の者が共同で利用する部分(当該建築物に付属する電気室、機械室等を含む。))に限る。)に露出して施工されている吹付けアスベスト除去工事の費用に対して一部を補助します。	吹付けアスベスト含有調査補助:0件 吹付けアスベスト除去工事補助:0件	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
総合	42	スポーツに親しめる環境の整備	教育総務課	学校体育施設を開放することにより、生涯スポーツの振興を図ります。	学校開放事業は通年実施しました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	43	スポーツ団体の支援と指導者の育成・確保	スポーツ振興課	・スポーツ団体を支援し、また指導者を育成・確保することにより、生涯スポーツの振興を図ります。 ・大阪府総合体育大会に豊中市の代表選手を派遣することで生涯スポーツの振興に寄与します。	・スポーツ推進委員研修会、種目別指導者・審判講習会、スポーツ団体への運営補助金交付を行いました。 ・府総合体育大会に選手を派遣し、男女総合準優勝をはたしました。	継続	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	44	旧庄内温水プール施設管理	スポーツ振興課	平成 28 年 9 月末に廃止した旧庄内温水プールの維持・管理を行います。	平成 28 年 9 月末に老朽化により庄内温水プールを廃止しましたが、旧庄内温水プール管理棟内にグリーンスポーツセンターの水道・電気設備があることから、それらの保守点検等を行いました。	継続	継続	完了・ 廃止	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	45	旧庄内温水プール代替水泳教室事業	スポーツ振興課	平成 28 年 9 月末に廃止した旧庄内温水プールの代替水泳教室を民間プール業者に委託して行います。	代替水泳教室を民間プール事業者へ委託し、実施しました。 平成 30 年度教室受講者数:488 人	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合②	46	スポーツ施設情報システムの運用	スポーツ振興課	スポーツ施設利用の利便性を図るため、システム(インターネット等)を利用して、利用申込みを行います。	延利用人数:1,515,633 人	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動
総合	47	体育施設運営管理	スポーツ振興課	体育施設の運営管理を、指定管理者制度を導入し行います。	指定管理者の評価・点検。各種調整業務等を行いました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(2)運動・ 身体活動

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代								関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	70 歳 代 以上
				防を図るとともに、安否確認を実施し、高齢者が地域で安心して暮らせるように食の自立支援を図ります。															
一 栄 養	59	食育プラスワンシートの作成・配布	保健医療課	食育に関心のある人もない人も無理のない範囲で簡単なことから食育を実践してもらえるように、「ほんの少しの取り組みから始めよう」という思いを込めてプラスワンシートを作成・配布しています。	既存シートや、他課の案内チラシの裏に印刷させていただいたものを合わせて 13,550 枚活用。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	60	ホームページ「食生活・栄養」	保健医療課	健康づくりを支援する環境づくりを目的に平成 18 年 6 月に立ち上げ、食育に関する情報の発信、「とよなかの自慢料理」の紹介等を行っています。	小学生メニューコンテスト入賞作品の紹介や、第 3 期豊中市食育推進計画、減塩等について掲載し、情報発信しました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	61	食育推進のための安全安心ハンドブックⅢの活用	保健医療課	食中毒を予防し、安全で安心な食育活動を継続的に行っていただくために作成しました。地域のお祭りや、イベントなどで模擬店を出店するとき、調理実習をするときなどに活用できます。衛生管理課と合同で作成しました。	研修会等で説明、配布しました。	拡充	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	62	特定給食講演会	保健医療課	大阪府域の特定給食施設およびそれに準ずる施設のスタッフ(管理栄養士・栄養士・調理師等の給食関係者)や、大阪府栄養士会会員等約 800 人を対象に、年 2 回、府内の市町村等が合同で講演会を実施しています。	◆特定給食講演会Ⅰ「施設における災害対策～今、私たちにできること」平成 30 年 10 月 24 日(水)豊中市からは 36 施設 38 名が参加しました。◆特定給食講演会Ⅱ「施設における災害対策～今、私たちにできること」平成 30 年 11 月 28 日(水)豊中市からは 44 施設 47 名が参加しました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	63	特定給食施設等研修会	保健医療課	市内にある特定給食施設やそれに準ずる施設のスタッフ(施設管理者・管理栄養士/栄養士・調理師等)を対象に、年 2 回程度研修会を実施しています。	◆食中毒予防に関する研修会 平成 30 年 5 月 15 日(火) 参加:96 施設 119 人	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	64	食品表示に関する指導等	保健医療課	栄養成分表示や広告などの「誇大広告の禁止」などに関して市民に適切な情報の提供を行ったり、食品業者や広告業者などに対する相談や指導を行っています。	食品表示基準等に関する相談・助言:20 件 虚偽誇大広告等に関する相談・助言:4 件	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取り組み ②

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代								関連する 取り組み 分野	
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代	30 歳 代		30 歳 代
一 栄 養	73	中学校夜間学級 補食提供事業	学校給食課	中学校夜間学級生の補食給食(パンと牛乳)の実施。	平均 17 人の生徒に対し 199 回の補食給食を実施しました。	継 続	継 続	継 続				●	●	●	●	●	●	
一 栄 養	74	小学校・中学校 給食運営	学校給食課	市内の小中学校・中学校に学校給食を提供します。	小学校約 21,846 人の児童に 184 日給食を実施しました。 中学校約 9,414 人の生徒に 177 日給食を実施しました。(選択制)	継 続	継 続	継 続			●							
一 栄 養	75	給食(医療型児童発達支援センター)	こども相談課	子どもたちがおいしく安全に、楽しく食事することで心身両面の発育を促します。子どもの摂食機能にあった給食を提供します。	給食はミキサー食、クッカー食、軟食、普通食を提供しました。素材の味を生かし、工夫した調理によりどの形態も安全で楽しく食べられるようにしました。保護者からの調理の質問にもしいの実学園で工夫していることを伝えることができました。 契約人数:24 人	継 続	継 続	継 続		●								
二 運 動	76	女性のこころとからだ健康関連の講座	人権政策課	女性の健康づくりのために、からだを動かすことやメンタルヘルスについて学ぶことでエンパワーと自己解放をめざします。	指定管理事業として「人間関係や仕事がいんどい女子のためのコミュニケーション講座」を実施 ・実施回数:2 回 ・参加者数:23 人 指定管理事業として「女性のためのメンタルヘルス講座」を保健予防課と共催で実施 ・実施回数:1 回 ・参加者数:37 人 指定管理事業として「トキドキすてっぷ・肩まわりストレッチ」を実施 ・実施回数:1 回 ・参加者数:5 人	継 続	継 続					●	●	●	●	●	●	(3)休養・こころの健康
二 運 動	77	ほぐす・のばす・すっきりヨガ	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 女性の健康づくりのために、からだを動かすことでエンパワーと自己解放をめざします。	指定管理事業として「トキドキすてっぷ・肩まわりストレッチ」を実施 ・実施回数:1 回 ・参加者数:5 人	継 続	継 続					●	●	●	●	●	●	

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代								関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	70 歳 代 以上
2 運 動	78	外国人のための 武道体験	人権政策課	外国人のための日本文化体験の一環として武道の体験を行いました。	空手①…1月25日開催、参加者数:5人 剣道…2月8日開催、参加者数:10人 合気道…2月17日開催、参加者数:18人	継 続	継 続	継 続			●	●	●	●	●	●	●		
2 運 動	79	保健福祉事業	人権政策課 蛭池人権ま ちづくりセン ター	人権意識の高揚と差別や偏見のない人権尊重のまちづくりをめざすとともに、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図るとともに、介護予防に努めています。	健康生きがい教室、火曜サロン他を開催・実施回数:100回・参加者数:1,381人	継 続	継 続	縮 小								●	●		
2 運 動	80	保健福祉事業	人権政策課 豊中人権ま ちづくりセン ター	高齢者等の「介護予防事業」や「ふれあい交流事業」を柱に、地域住民・市民の生きがいのある生活と健康づくりの推進を図っています。	高齢者ふれあい介護予防事業「ほっとス」 ・実施回数:32回、参加者数:延619人 高齢者ふれあい「会食会」 ・実施回数:11回、参加者数:延362人 高齢者ふれあい「健康・趣味講座」 ・実施回数:18回、参加者数:延268人 外出支援事業「トークマインド」 ・実施回数:11回、参加者数:延131人	継 続	継 続	継 続								●	●		
2 運 動	81	老人文化祭事業	豊中市社会 福祉協議会	市内高齢者より作品を募集し、2日間にわたり文化作品を会場に展示し、文芸作品は作品目録に掲載し配布します。(豊中市老人クラブ連合会との共催)。	・入場者数:362人 ・出品数:482点	継 続	継 続	継 続									●	●	
2 運 動	82	くらしささえあい 事業	豊中市社会 福祉協議会	専門家による職業としての援助ではなく、互助の精神を基盤とした市民による有償の社会奉仕活動で、家事援助や話し相手や見守りなど、個々の要望に応じた活動を実施しています。	生活支援事業 利用件数:813件、利用者数:813件、 利用日数:2,847日、新規相談件数:144件 福祉便利屋事業 登録者数:81人、活動件数:129件、 延活動サポーター数:169人、相談件数: 175件 安心・見守り事業 ○見守り 協力ボランティア数:303人、登録件数:27 件、実働件数:176件 ○安心コール 協力ボランティア数:42人、登録件数:42	拡 充	継 続	継 続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野			
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上	
					件、実働件数:1,485 件、 新規相談件数:13 件														
2 運動	83	地域の通いの場 づくり支援事業	高齢者支援 課	年齢と共に落ちてくる筋力を強化し、住み 慣れた地域でいつまでも元気に過ごせる ように、地域の身近な場所で集まって豊中 市オリジナルの介護予防体操「とよなかパ ワーアップ体操」を実施する自主グループ を立ち上げから支援します。	「とよなかパワーアップ体操」を実施する自主 グループが地域の身近な場所に増え定期的 に体操を実施することにより、高齢者自身 の下肢筋力が強化される(自助)とともに、参加 者同士の地域でのつながりづくり(互助)にも なりました。 通いの場数:88 グループ	継 続	継 続	継 続								●	●	(7)健康の 維持・増 進	
2 運動	84	ふれあい入浴	高齢者支援 課	市内在住の 65 歳以上の高齢者を対象に 毎月 15 日に 100 円で公衆浴場に入浴で きる「ふれあい入浴券」を発行します。	高齢者の外出の機会や地域での交流の場 になりました。 入浴者数:16,917 人	継 続	継 続	継 続									●	●	
2 運動	85	社会奉仕活動報 償事務	高齢者支援 課	美化活動、雑巾づくり、友愛訪問の三種 の活動に対して助成します。	高齢者の社会奉仕活動を促進し、介護予防・ 健康維持が図られました。 登録団体数:81 団体	継 続	継 続	継 続									●	●	
2 運動	86	とよなか地域さ え愛ポイント事 業	高齢者支援 課	高齢者の介護施設などにおける高齢者支 援活動に対してポイントを付与することで、 参加者の介護予防・地域貢献・社会参加 活動を促進します。	介護予防の新たな取り組みとして事業展開す るなかで、登録者や受入施設も段階的に増加 し、高齢者の生きがいづくりと介護予防に寄 与しました。・ボランティア登録者数:947 人・ 受入先登録数:136 施設	継 続	継 続	継 続									●	●	総合的な 取り組み ②
2 運動	87	階段トレーニ ング(「段トレ」)	保健医療課	より多くの市民の方に「健康づくり」に取り 組んでいただけるよう、身近にある「階段」 を活用した取り組みを行っています。 生活関連の各分野とも連携して、「健康づ くり」の普及啓発をめざします。	ポスター掲示やホームページ等による階段利 用を促す啓発を継続。階段のみでなく、ウォー キング等、気軽に運動に取り組めるような働 きかけを実施。	継 続	継 続	継 続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2 運動	88	とよなか百万歩 ウォーク	健康増進課	楽しく歩く習慣を身につけ、生活習慣病予 防に役立てていただくため、参加登録から 1 年以内に百万歩を達成した人に、認定証 と記念品を贈呈しています。	登録者数 1,147 人(新規登録 229 人、達成者 918 人)	継 続	継 続	継 続							●	●	●	●	総合的な 取り組み ② (7)健康の 維持・増 進

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野			
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上	
				興を図ります。また、だれでもどこでもできるラジオ体操とウォーキングの普及に努めます。	業を実施しました。 屋内体育施設の2施設では、個人使用開始前に準備運動としてラジオ体操を取り入れました。 また、とよなか散歩道を活用し、庄内から神崎川へ向かうコースでウォーキング事業を実施しました。														
2運動	96	地域スポーツの振興	スポーツ振興課	ニュースポーツデーや軽スポーツ教室の実施によるニュースポーツの普及および小学校区スポーツ振興会・総合型スポーツクラブの支援など、地域におけるスポーツの推進を図ります。	年間を通じて、小学校区スポーツ振興会、地域スポーツ推進事業を行いました。 ニュースポーツを普及させるため、ニュースポーツデーと軽スポーツ教室を実施しました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2運動	97	国内・国際スポーツ大会の参加奨励事業	スポーツ振興課	国際・国内スポーツ大会に参加奨励することにより、スポーツの振興を図ります。	大会出場者からの申込により、報奨金を支給しました。 (個人:92人、団体:6団体)	継続	継続	継続			●	●	●	●	●	●	●	●	
2運動	98	スポーツ推進審議会	スポーツ振興課	豊中市の社会体育の現状と問題点をふまえ、生涯スポーツを实践できる方策について審議を行います。	審議会を2回開催し、「豊中市スポーツ推進計画の進行管理」及び「社会体育団体補助金」の案件について、市長から諮問し、答申をうけました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2運動	99	市民農園	産業振興課	市民が土に親しみ余暇を楽しむ場の提供。 土に触れ花や野菜を育てることでこころの健康にもつながります。	22農園、820区画	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活(3)休養・こころの健康
2運動	100	子育て支援センターほっぺ施設運営	こども相談課	貸室利用に関わる受付事務及び貸室の衛生管理を行います。	貸室利用者が心地よく安全に使えるように点検などを行いました。(年間貸室件数:886件)	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
2運動	101	げんキッズプロジェクト	こども事業課	乳幼児期の体力向上の基礎を培うためには、生活習慣の見直し、保護者への啓発を行うとともに、こども園において体を動かしたくなる遊びの環境の工夫や遊びの質を高めていくことが重要であることから、各市立こども園に運動遊びの専門の講師を派	公立こども園において各園年間4回、延104回、専門の講師を派遣しました。	継続	継続	継続		●			●	●	●				

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上
				遣することにより、教職員の資質向上と保育内容の充実を図ります。														
31113	102	人権ケースワーク事業	人権政策課	地域のセーフティネットとしての身近な相談窓口体制の充実を図るため、身近な人権相談に対する適切な助言ならびに情報提供や事案に応じた適切な機関の紹介、取次ぎ、人権侵害の実態把握を行っています。	相談窓口開設 毎週 月・水・金:9時～12時、13時～17時 第2・第4 木:13時～15時 ・相談件数:延 185 件	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
31113	103	女性のこころとからだ健康関連の展示	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 乳がん、更年期、冷え、メンタルケア等に関連して女性の健康を維持するに資する展示。	すてっぷ情報ライブラリーにおいて以下のコーナー展示を実施 ・9月「女性の健康を考える」	継続	継続	継続					●	●	●	●		(7)健康の 維持・増 進
31113	104	女性の生き方総合相談	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 女性の抱える心理的な悩みを女性自身が解決できるよう支援します。	女性の生き方総合相談:年間 1,720 件(電話 978 件、面接 742 件) DV、離婚、夫婦関係、職場の人間関係、心理不安などにより気分が落ち込んだりつらいときに寄り添い、サポートしました。10～30 代の若年女性の悩みに対し「ガールズ相談(電話)」で対応しました。	拡充	継続	継続				●	●	●	●	●	●	
31113	105	女性のからだと心と性の相談	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 女性特有の体の悩みについて、専門家が相談を受けます。	からだと心と性の相談:年間件数 16 件(電話 7 件、面接 9 件) 更年期、心身の不調、薬などの悩みに女性の専門相談員が助言・情報提供をしました。	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	
31113	106	男性のための相談	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団による運営・管理) 男性の様々な悩みに寄り添い、自ら課題に向き合えるよう支援します。	固定的な意識に捉われ、周囲に悩みを話せずひとりで抱え込みがちな男性のために電話相談でサポートしました。 相談件数:42 件	新規	継続	継続				●	●	●	●	●	●	
31113	107	教育相談・支援事業	人権政策課 蛍池人権まちづくりセンター	青少年の教育などに関する相談を行うとともに、学校や関係機関とのネットワークづくりをすすめ、青少年や家庭を支援しています。	育児不安をとりのぞくために、気軽に相談できる関係づくりにつとめ、子育て相談、教育相談を実施しました。 ・実施回数:85 回 ・参加者数:延 174 人	継続	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代								関連する 取り組み 分野	
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代	30 歳 代		30 歳 代
				対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。														
31110	114	地域就労支援事業	くらし支援課	生活情報センターくらしかん並びに市立労働会館内に地域就労支援センターを設置し、障害者、母子家庭の母親、中高年齢者などの就労困難者に対する相談をはじめ、各種講座の実施や紹介、求人情報の提供等を行います。 対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	就職困難者に対して相談・就労訓練などを行い、就労へ導きました。 ・相談件数:5,577 件、就労決定:178 人	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●
31110	115	無料職業紹介事業	くらし支援課	平成 15 年 8 月に「地域就労支援センター」を設置し、さまざまな理由により就労が困難な市民を対象に、相談やカウンセリング、教育訓練などの就労支援を行ってききましたが、これらの機能をさらに拡充し、求職者の居住地の近隣での就職を実現するとともに、市内事業所の求人活動等を応援することを目的に、平成 18 年 11 月から無料職業紹介を行っています。対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	市内外の事業所の求人獲得、地域就労相談者など求職者の求人事業所への紹介、各種(若者、障害者向け等)面接会、面接対策講座等を実施しました。また、庄内駅前庁舎内に豊中しごとセンターを開設し、機能の拡充をはかりました。・新規求人数:5,013 人、就職件数:225 件	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●
31110	116	住居確保給付事業	くらし支援課	「住居確保給付金」は、離職者であって就労能力及び就労意欲のある方のうち、住宅を喪失している方または喪失するおそれのある方を対象として、住宅の確保(住宅喪失の予防)及び就労機会の確保を支援することを目的とした制度であり、就職支援を受けながら賃貸住宅の家賃のための給付金の支給を受けることができます。対象者の心の健康づくりに寄与するものと考えます。	離職者であって就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失している者又は喪失するおそれのある者に対して、給付金を支給するとともに、就労支援を行いました。 ・住居確保給付金支給人数:延 29 人 ・支給額:1,232 千円	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●
31110	117	消費生活相談業務	くらし支援課	契約や販売方法、品質などの消費者トラブルに対する苦情相談及び問合せに対する情報提供をしています。	相談件数:2,727 件 苦情:2,224 件 問合せ等:503 件	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代								関連する 取り組み 分野	
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代	30 歳 代		30 歳 代
3111ろ	134	こころの健康に関する研修	保健予防課	市民のこころの健康にかかわる関係機関職員に対して、正しい知識の普及啓発等のための研修を行います。	ゲートキーパー養成、こころの健康づくり、依存症等の研修を開催。 ・実施回数:21回 ・参加者数:延 946人	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	(5)アルコール・薬物
3111ろ	135	いのちの授業	保健予防課	若年層の自殺対策の一環として、社会福祉法人関西いのちの電話の協力を得て、市内中学校及び高校を対象に、いのちの大切さとつらいときには相談できる窓口があるということを普及啓発します。	朗読劇とミニコンサートで「悩みを一人で抱え込まないで。」「相談すれば解決につながる。」というメッセージを届けました。・実施回数:市内公立中学校5校、公立高校1校・参加者数:延 2,704人	継続	継続	継続			●	●						(4)アルコール・薬物
3111ろ	136	女性のメンタルヘルス対策	保健予防課	豊中市メンタルヘルス計画に基づきメンタルヘルス対策推進会議を設置、進行管理を行う「調整会議」と取り組みを推進する「ネットワーク会議」で構成し、重点テーマである「子ども・若者のメンタルヘルス」「女性のメンタルヘルス」「アルコール依存症予防対策」「災害時のこころのケア」の専門部会を設置し、市民と関係者のリテラシー向上とネットワークづくりに向けた取組みを推進。	豊中市メンタルヘルス対策推進会議調整会議3回開催 ネットワーク会議・専門部会の開催(課題共有と対策について協議):子ども・若者3回、女性2回、アルコール2回、災害時こころのケア3回	新規	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
3111ろ	137	創造活動(不登校支援)	児童生徒課	不登校の児童生徒を対象に、学校復帰し自立できることを目的とし、個々の児童生徒の興味・関心を行動につさせ、自らが活動する過程で成長がはかれるように、必要な援助を組織的・継続的に行うことをねらいとします。クッキング活動、体を動かそう等のプログラムを実施している。	少年文化館におけるクッキング(31回)、体を動かそう(53回)等のプログラム活動のほか、耐寒ハイキングや宿泊体験活動、乗馬体験活動なども実施しました。	継続	継続	継続			●							(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動
3111ろ	138	スクールソーシャルワーカー活用事業(連絡会)	児童生徒課	虐待など児童生徒のさまざまな課題に対応するため、教育と福祉に関して高度な専門的知識を有し、相談支援活動経験のある人材を、スクールソーシャルワーカー(SSW)等として小中学校に派遣します。	小学校26校、中学校7校に派遣し、ケース会議、教員・保護者等との面談、教室訪問(児童生徒の観察)等を行いました。	継続	継続	継続			●							

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代
6 歯 口	152	すくすくよい歯の 教室	健康増進課	生後 8～10 か月前後の乳幼児(の保護者) を対象に、乳幼児期の歯科保健に関する 知識の普及、啓発を行います。	・実施回数:30 回 ・参加者数:560 人	継 続	継 続	継 続		●								
6 歯 口	153	歯科健康診査	健康増進課	市民に対し、歯科医院での歯科健康診査 を実施。	豊中市歯科医師会と委託契約を締結し、医療 機関での個別健診を実施しました。 受診者数:3,781 人	継 続	縮 小	継 続					●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
6 歯 口	154	「歯や口の健康 づくり教室」	健康増進課	30 歳以上の市民を対象に、歯や口の健康 づくりについて学びます。歯周病菌の活動 度や口腔機能を体験しながら検査や機器 で調べます。歯周病についての個別指導 や、集団での口腔機能訓練を兼ねた音楽 療法等を行います。	中部保健センター・千里保健センター・庄内保 健センターで各2回開催。 歯周病進行予防コース 29 名、口腔機能低下 予防コース 75 名計 104 名受講。	—	新 規	継 続					●	●	●	●	●	(7)健康の 維持・増 進
7 健 康	155	男女共同参画計 画の推進	人権政策課	第 2 次男女共同参画計画改定版に掲げる 事業の進行管理を行います。 ワーク・ライフ・バランスを推進する一環と して、育児に関する制度等の情報提供を 行います。	平成 30 年度は実施しませんでした。	継 続	—	—				●	●	●	●	●	●	
7 健 康	156	両親教室	人権政策課	((一財)とよなか男女共同参画推進財団 による運営・管理) 赤ちゃんの入浴、着替えなどを体験するこ とを通して父親が子育てに参加することの 大切さを理解してもらい、父親の子育て参 加を図ります。(健康増進課との共催事 業)	・実施回数:12 回 ・参加者数:1266 人	継 続	継 続	継 続					●	●	●	●		
7 健 康	157	外国人のための 多言語相談サー ビス事業	人権政策課	地域の外国人が安心して生活できるよう、 あらゆる領域の相談に対応しています。10 言語対応(英語、中国語、韓国語、スペイ ン語、ポルトガル語、タイ語、フィリピン語、 ベトナム語、インドネシア語、ネパール語)	相談窓口開設毎週金曜日 11 時～16 時(祝 日、年末年始休み)・相談件数:延 1001 件(う ち保健に関する相談は 52 件)	継 続	継 続	継 続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健 康	158	外国人向け健康 セミナー	人権政策課	年 1 回、健康に関するテーマの学習会お よび無料健康相談会を開催しています。	3 月 8 日実施 ・参加者数:35 人	継 続	継 続	継 続				●	●	●	●	●	●	

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上
7 健康	171	社会福祉協議会 事業補助	地域福祉課	社会福祉協議会に対して事業補助を行います。	社会福祉協議会の対象事業の支援を行いました。CSW 配置事業支援相談件数:1,048 件	継 続	継 続	継 続	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	172	ボランティアセン ター事業	豊中市社会 福祉協議会	1歳6か月児健康診査時の対象児兄弟姉妹への対応のためのボランティア活動の調整やボランティア体験プログラム等の継続により、ボランティア育成にも努めています。	・ニーズ受付件数:188 件 ・ボランティア体験プログラム:44 人、延 44 人	継 続	継 続	継 続		●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	173	コミュニティソー シャルワーカー 配置事業	豊中市社会 福祉協議会	制度の狭間を担う専門職として、介護保険の生活圏域ごとに2人ずつ配置。福祉なんでも相談のバックアップや、地域福祉ネットワーク会議の開催などに取り組んでいます。	なんでも相談窓口相談件数:508 件 CSW 支援相談件数:1,048 件 延対応件数:7,889 件 地域福祉ネットワーク会議…14 回、延 1,137 人参加	継 続	継 続	継 続	●	●	●	●	●	●	●	●	(3)休養・ こころの 健康 (5)アルコ ール・薬 物	
7 健康	174	地域福祉活動支 援センター事業	豊中市社会 福祉協議会	市立のデイサービスセンター内に設置された地域福祉活動支援センターにおいて、ボランティアに関する講座などを実施。また、コミュニティソーシャルワーカーを配置し、さまざまな福祉相談に応じています。	延来場者数:13,562 人 講座開催…実施回数:25 回、参加者数:206 人 作品展開催…実施回数:18 回、参加者数:延 1,581 人 車イス貸出し…38 件	継 続	継 続	継 続	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	175	生活保護受給者 等健康管理支援 事業	福祉事務所	生活保護受給者等で日常生活において健康管理が困難な者に対する病状の把握と、生活習慣や通院・服薬に関する助言・指導等を行うとともに、適切な制度の活用を促すことにより、被保護者の生活の質の向上と健康寿命の延伸を図ります。	生活保護受給者等支援対象者への家庭訪問・面談等:334 件 医療機関への同行受診・病状照会等:73 件 自立支援医療(精神通院医療・更生医療)の新規適用:95 件 指定難病医療費助成の新規適用:11 件 頻回受診や重複受診・重複処方の是正:48 件等を行いました。	継 続	継 続	継 続	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	176	自立訓練	障害福祉課	地域生活を希望する障害者が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を行います。	利用者数:延 526 人	継 続	継 続	継 続				●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野			
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上	
7 健康	177	障害者虐待防止 対策支援	障害福祉課	障害者虐待防止センターにて、養護者、福祉施設従事者、使用者による虐待に関する相談や通報の受付、啓発活動を行います。地域における関係機関等の協力体制を図り、障害者虐待の未然防止、早期発見、養護者支援など、迅速な対応やその後の適切な支援を行います。	地域の様々な支援機関と連携し、障害者虐待の未然防止、早期発見、迅速な対応やその後の適切な支援を実施しました。 ・通報・届出・相談：100 件	継続	継続	継続		●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	178	地域活動支援セ ンター事業	障害福祉課	・活動支援型：創作的活動、生産活動、社会との交流促進、食事・入浴等の日常生活における便宜の供与、機能訓練・社会適応訓練等。 ・相談支援型：創作的活動、生産活動、社会との交流促進、福祉サービス・社会資源を活用するための支援、施設や病院から地域に戻るための支援、ピアカウンセリング、権利擁護のための援助、自立支援協議会の運営、障害当事者活動の育成、地域住民ボランティアの育成、啓発活動等。（地域活動支援センター・サポートセンターへ～ぷに委託）	・活動支援型：延 217 人・相談支援型：延 10,040 人 障害者が地域において自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要な便宜の供与を行うことができました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	179	介護保険制度等 の啓発	高齢施策課	介護保険制度パンフレット等の作成・配布、地域説明会の開催などにより、介護保険制度等の啓発を行います。 パンフレット「やさしい介護と予防」に市民健診など、健康に関する事業を掲載しています。	介護保険制度パンフレット「やさしい介護と予防」に市民健診など、健康に関する事業について掲載。 ・発行部数：20,000 部 ・設置・配布先：市役所及び出張所、地域包括支援センター、市立豊中病院、校区福祉委員会等 地域説明会の開催数：6 回	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康	
7 健康	180	地域包括支援セ ンター運営支援・ 管理業務	高齢者支援課	地域包括支援センターの運営に関与し、各センターの連絡調整や情報共有、必要な支援を行い「地域包括ケア体制」の構築を図ります。	「地域ネットワーク部会（高齢部会）」を通じた圏域におけるネットワークづくりや、「医療関係者とケアマネとの意見交換会（虹ねっと）」を通じた医療と介護の連携など、地域包括ケアシステムの構築を図りました。	継続	継続	継続									●	●	(3)休養・こころの健康

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野					
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	60 歳 代 以上			
7 健康	181	介護予防地域教室事業	高齢者支援課	地域住民の心身の健康の保持と生活の安定のために、必要な援助を行い、保健医療の向上・福祉の増進を包括的に支援します。	地域教室開催回数:77回	継続	継続	継続									●	●			
7 健康	182	ぬくもりサロンとよなか事業	高齢者支援課	営業開始前の公衆浴場を開放し、健康体操やレクリエーションなどのプログラムを行い、参加者は100円で入浴できます。	健康体操やレクリエーションなどのプログラムの実施により、健康の保持や介護予防につながりました。 ・実施回数:74回 ・参加者数:延1,895人	継続	継続	継続										●	●	(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康	
7 健康	183	街かどデイハウス介護予防教室	高齢者支援課	街かどデイハウスを運営する住民参加型非営利団体等に委託し、介護予防体操、健口体操をはじめとした介護予防のプログラムを実施します。	介護予防教室担当者研修を実施し、担当者に新しい知識・技術の情報提供を行いました。各街かどデイハウスで工夫を凝らして介護予防教室を実施することで、高齢者の介護予防に寄与しました。 ・実施回数:32クール、383回 ・参加者数:延2,620人	継続	継続	継続										●	●	(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (3)休養・こころの健康 (6)歯や口の健康	
7 健康	184	街かどデイハウス事業運営補助	高齢者支援課	要支援・要介護認定を受けていない高齢者に介護予防サービスを提供する住民参加型非営利団体等に対し、運営費補助等の補助金を交付します。(事業内容:健康チェック、健康体操、筋力トレーニング等の介護予防活動、給食、レクリエーション等の日常生活向上に資する事業)	新しい講座の開催等、各街かどデイハウスで工夫を凝らして意欲的に活動することにより、要介護・要支援認定を受けていない高齢者の生きがいづくりと介護予防に寄与しました。延利用人数:12,859人延利用時間:70807.5時間	継続	継続	継続											●	●	
7 健康	185	家族介護者交流事業	高齢者支援課	家族介護者を一時的に介護から解放するため、宿泊旅行などを通じ介護者相互が交流しながら元気回復を図ります。	要介護高齢者等を介護している家族介護者に交流・情報交換の場を提供し、家族介護者の心身のリフレッシュを図ることに役立ちまし	継続	継続	継続									●	●	●	●	(3)休養・こころの健康

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上
				人会・地域のサロンなどに専門職(保健師・歯科衛生士・栄養士)が出向き啓発を行います。 職種により健康・運動・口腔・栄養などの内容で実施しています。													(2)運動・ 身体活動 (3)休養・ こころの 健康 (6)歯や口 の健康	
健康	208	健康相談(成人保健)	健康増進課	健康に関する相談事業。 電話や面接などで専門職(保健師・歯科衛生士・栄養士)が相談に応じます。	パパママ歯科相談:22回、148人 地区健康相談:25回、155人 面接相談:54回、80人 電話相談:274回、295人	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (6)歯や口 の健康
健康	209	訪問指導事業(成人保健)	健康増進課	健康に関する訪問指導事業。 専門職(保健師・歯科衛生士)による生活習慣病予防や介護予防などの指導を行います。	寝たきり、閉じこもり、生活習慣病の要指導者等に訪問指導を実施 延68件、実人数19人	継続	継続	継続					●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動 (6)歯や口 の健康
健康	210	公害健康被害保健福祉事業	健康増進課	公害被認定患者に係る知識普及、保健指導等を行います。	インフルエンザ予防接種費用助成:45件、 117,770円 家庭療養指導:219件(うち不在31件)	継続	継続	継続						●	●	●	●	
健康	211	公害健康被害補償業務	健康増進課	公害被認定患者に係る認定の更新及び等級の見直しや、医療費についての診療報酬明細書の審査、また補償給付費の支給事務を行います。	認定審査会:11回(更新審査31件、等級見直し審査124件)診療報酬審査会:12回(審査レセプト2,403件)	継続	継続	継続						●	●	●	●	
健康	212	市民健康診査	健康増進課	市民への健康診査を実施。 (内容)身体測定・血圧測定・尿検査・血液検査・医師診察	豊中市医師会等と委託契約を締結し、医療機関での個別健診を実施しました。 健診業者と委託契約を締結し、巡回バスによる集団健診を実施しました。 平成30年度受診者数:2,350人	継続	継続	継続						●	●	●	●	

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野			
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上	
7 健康	213	がん検診	健康増進課	市民への各種がん検診を実施。 (内容)大腸がん・胃がん・肺がん・乳がん・子宮がん・前立腺がん	豊中市医師会と委託契約を締結し、医療機関での個別検診を実施しました。 検診業者と委託契約を締結し、巡回バスによる集団検診を実施しました。 平成 30 年度受診者数:23,873 人(大腸がん)・4,796 人(胃がん)・4,762 人(肺がん)・7,779 人(乳がん)・12,672 人(子宮がん)・7,555 人(前立腺がん)	継続	継続	継続					●	●	●	●	●	●	
7 健康	214	骨粗しょう症検査	健康増進課	市民(女性)への骨密度測定を実施。	検査業者と委託契約を締結し、集団骨密度測定を実施しました。 平成 30 年度受診者数:1,393 人	継続	継続	継続				●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	215	特定健康診査・ 特定保健指導	健康増進課	市の国民健康保険加入者対象の健康診査および保健指導。健診の内容は市民健診と同様。 集団健診時には、看護師が「高血圧」(高血圧者)、「たばこ」(喫煙者)、「アルコール」(飲酒ありの人)のチラシを配布しています。 平成 29 年度より特定保健指導を委託実施しています。	豊中市医師会等と委託契約を締結し、医療機関での個別健診を実施しました。 健診業者と委託契約を締結し、巡回バスによる集団健診を実施しました。 平成 30 年度健診受診者:14,111 人 平成 30 年度特定保健指導:計 326 人 動機づけ支援 302 人、積極的支援 41 人	継続	継続	継続							●	●	●	●	(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (4)たばこ (5)アルコール・薬物
7 健康	216	糖尿病性腎症重症化予防事業	健康増進課	Ⅱ型糖尿病で糖尿病性腎症病期 2～3 期の対象に新規透析に至らないよう病態を維持、改善できるよう主治医の指示の下、栄養指導を主とした生活習慣改善指導や療養支援を実施しています。	医師会、薬剤師会等と連携し事業を実施。参加者 12 人について、個別面接を主とした保健指導を実施しました。	継続	継続	継続							●	●	●		(1)栄養・食生活
7 健康	217	妊産婦健康診査	健康増進課	妊産婦の健康管理として母子健康手帳の交付時などに受診券を発行し、かかりつけ医にて個別健診を行います。 平成 29 年度(2017 年度)は産婦健診を実施。	経済的負担の軽減のため平成 29 年 10 月 1 日から産婦健診を実施しました。 妊婦健診 ・受診数:延 39,287 件、受診率:96.1% 産婦健診 ・受診数:延 4,876 件、受診率:89.1%	拡充	継続	継続	●										(8)子育て・子育て
7 健康	218	母子健康手帳の交付	健康増進課	母子健康手帳の交付の機会を通じ、すべての妊産婦等と面接をすることにより個々	妊娠届出数:3,452 人	継続	継続	継続	●										(4)たばこ (5)アルコ

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	20 歳 代
				の妊婦が持つ不安や悩み、喫煙や飲酒などを把握し、必要な保健指導や諸サービスの紹介等の援助を行ないます。(妊婦相談、父親向け小冊子やマタニティーバッチ交付)														ール・薬物
7 健康	219	両親教室	健康増進課	初妊婦とそのパートナーを対象に、沐浴実習、妊婦体験、各種サービスの紹介等を行っています。隔月に1回(土曜日の午前・午後)実施しています。 (大阪府助産師会に委託、男女共同参画推進センターと共催で実施)	・実施回数:12回 ・参加者数:延 1,267人(637組)	継 続	継 続	継 続	●									
7 健康	220	障害児等支援事業	健康増進課	身体障害や小児慢性特定疾病などの長期療養児とその家族に対してピアサポートの場の提供や情報提供を行います。	・実施回数:1回 ・参加者数:4人	継 続	継 続	継 続		●	●							
7 健康	221	乳幼児健康診査	健康増進課	乳幼児の疾病や障害の予防や早期発見・治療につなげるなど乳幼児の健康の保持増進とその家族の不安解消や必要な支援につなげるため、乳幼児に対して健診を行います。 また、職員のスキルアップを図るため従事者研修も開催します。	【集団健診】 4か月児健診受診率:97.0% 1歳6か月児健診受診率:96.6% 3歳6か月児健診受診率:93.1% 【個別健診】 乳児一般健診受診率:82.2% 乳児後期健診受診率:88.2%	継 続	継 続	継 続		●								(1)栄養・食生活 (6)歯や口の健康
7 健康	222	二次健診	健康増進課	疾病や障害の早期発見・治療へつなげるとともに、乳幼児の健全育成をめざすため、医師や心理相談員による二次健診を行います。(にこりちゃん歯科健診、医師クリニックなど)また、乳幼児健診や二次健診の結果、精密検査が必要な乳幼児に受診票を発行し、医療機関の受診を促します。(乳幼児精密健康診査など)	にこりちゃん歯科健診受診率:39.5% 医師クリニック受診率:86.8% 療育クリニック受診率:100% 心理相談受診率:91.4%	継 続	継 続	継 続		●								(1)栄養・食生活 (6)歯や口の健康
7 健康	223	相談(母子保健)	健康増進課	妊産婦・乳幼児の保護者等の電話や来所による相談に対して、保健師・栄養士・歯科衛生士・助産師等が応じます。また、健診後に育児状況などの確認が必要と思わ	妊娠出産子育て相談窓口 ・相談件数:延 13,749件	継 続	継 続	継 続	●	●	●							(1)栄養・食生活 (6)歯や口の健康

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野	
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代
				れる対象者に対し、保健師等が電話による保健指導を行います。身体障害や小児慢性特定疾病・高度医療などの児、養育医療申請者を含む未熟児等とその家族の電話や来所による相談に保健師が応じます。													
7 健康	224	訪問指導事業 (母子保健)	健康増進課	安心して妊娠出産を迎え育児をスタートするために妊産婦や新生児に訪問を行い、家庭の状況に合わせた必要な保健指導を行います。(妊産婦新生児低出生体重児訪問指導等)未熟児や身体障害児・小児慢性特定疾病や高度医療児等とその家族に対して訪問を行い、家庭の状況と障害の状況に合わせた必要な保健指導を行います。	訪問件数:実 4,681 件、延 5,749 件	継 続	継 続	継 続	●	●	● (小児慢性等)						
7 健康	225	アレルギー講演 会、専門相談	健康増進課	15歳未満でぜん息やアトピー性皮膚炎などのアレルギー症状があり適切な治療を受けていない人に対して医師・保健師・栄養士が相談に応じ、正しい情報提供を行います。(アレルギー講演会・アレルギー専門相談) 乳幼児健康診査時に、アトピー性皮膚炎・ぜん息等の家族歴、有症状児に保健指導を行います。(アレルギー素因スクリーニング)	アレルギー講演会…実施回数:3回、参加者数:延162人 アレルギー専門相談…実施回数:6回、参加者数:延45人	継 続	継 続	継 続	●	●	●						
7 健康	226	母子医療費助成 事業	健康増進課	国庫補助(負担)事業である小児慢性特定疾病医療費助成制度、未熟児養育医療給付事業、結核児童療育給付事業、不妊に悩む方への特定治療支援事業を実施しています。	小児慢性特定疾病医療費助成制度申請者数:409人 未熟児養育医療給付事業申請者数:70人 結核児童療育給付事業申請者数:0人 不妊に悩む方への特定治療支援事業申請者数:546人	継 続	継 続	継 続	●	●	●	●	●	●	●		
7 健康	227	思春期教育	健康増進課	主に中学3年生等を対象に、性感染症や予期せぬ妊娠などをテーマにお話します。	・実施回数:5回 ・参加者数:729人	継 続	継 続	継 続			●						

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代								関連する 取り組み 分野			
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	70 歳 代 以上	
7 健康	234	環境学習の推進	環境政策課	ESDリソースセンターWEBにより、豊中市内の、健康づくりに寄与する店舗などを紹介しています。	地域の人材や団体、活動、施設など多様な社会資源をつなげるため、身近にできる活動や講座、情報を紹介するため、掲載内容を随時更新しました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取り組み ② (1)栄養・ 食生活	
7 健康	235	野外活動事業	生涯学習課 (青年の家いぶき)	野外活動をとおして、家族のつながりを深めたり、新しい友達との出会いや、豊中の自然やフィールドでの体験から学ぶ機会を提供します。	青少年カーニバル:参加市民 411 人	継続	継続	継続		●	●	●	●	●						
7 健康	236	青年の家いぶき 主催事業	生涯学習課 (青年の家いぶき)	青少年に学習機会や主体的な活動の場を提供します。	夏休みの自習室開放や高校生以上のバンド活動、練習成果の発表の機会などを提供しました。 参加者数:延 8,346 人	継続	継続	継続		●	●	●	●	●						
7 健康	237	公民分館事業	中央公民館	公民分館が実施する文化祭・体育祭や各種講座、分館だよりの発行や市ホームページを活用した取組み内容の発信など、分館活動全般への支援を行います。	地域体育祭をはじめ、健康維持に関する様々な取り組みを行っています。世代間交流にも積極的に取り組んでいます。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	238	課題別講座	中央公民館	環境学習事業、健康づくり推進事業、人権啓発関係事業などを開催します。	4 公民館で「顔ヨガで表情豊かになろう」等の健康づくり推進事業を 12 講座 17 回実施し、273 人が参加しました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	239	次世代育成講座	中央公民館	次世代育成に係る講座や講演会を実施します。	「おやこでリズム体操」ほか、次世代育成講座を 24 講座 135 回実施し、3,019 人が参加しました。	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
7 健康	240	図書館活動・すべての人への資料提供事業	読書振興課	暮らしの課題解決支援サービスの一つとして、岡町図書館に医療・健康情報コーナーを設置し、市民の身近な施設、図書館において、健康に関する情報提供を行っています。また医療や健康に関する講座、健康レクチャーを関係各課と連携し実施するとともに、関連の講座で資料の貸出やパスファインダーによる情報等を提供しています。	医療健康情報レクチャーを市立豊中病院と共催(庄内公民館・千里・岡町図書館各 1 回) 豊中市保健所等主催講座での資料展示・貸出(文化芸術センター1回・豊中市保健所1回・すてつぷ4回) 健康増進課主催の講演会への資料提供(すてつぷ 1 回) 豊中市保健所啓発パネル展での資料展示・貸出(岡町図書館4回)	継続	継続	継続	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	総合的な 取り組み ②

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上
					認知症サポーター養成講座を高年齢者支援課、豊中市キャラバン・メイト連絡会と共催(高川・野畑・庄内・蛭池・千里・岡町図書館各1回)「とよなか市民健康展」への参加 医療情報コーナーの充実													
7 健康	241	子どもをとりまく 読書環境整備の 取り組み	読書振興課	図書館職員による読み聞かせと保健師によるお話や育児相談を行う「すくすくあかちゃんタイム」や図書館職員による読み聞かせと歯科衛生士による子どもの歯の健康に関するお話を行う「食育コラボ～みんなでは・は・は」など、子どもの体や健康に関する事業を実施。成人向け「みんなでは・は・は」では歯科衛生士による口腔機能の講座と、図書館職員による関連本の紹介・展示を行います。	「すくすくあかちゃんタイム」は7館で実施。「食育コラボ～みんなでは・は・は」は乳幼児向けを5館で実施。おはなし会とあわせて実施することで、気軽に参加、質問ができるアンケートで好評でした。	継続	継続	継続		●	●		●	●	●	●	●	●
7 健康	242	ブックスタート事業「えほんはじめまして」	読書振興課	4か月児健診において対象者一人一人に言葉かけをして絵本を手渡し、家庭ですぐに絵本を開いて保護者と赤ちゃんが楽しみながらゆったりとしたコミュニケーションの時間を持つきっかけとしています。また乳幼児と気軽に利用してもらえる施設として、近隣の図書館や子ども文庫などを案内。ボランティア、図書館、健康増進課の三者が連携することで、地域で子育てを支援していることを伝える機会ともなっています。	3会場で48回実施。未受診者へは保健師の家庭訪問や絵本の引換券を通じて対応し、合計3,543人に実施。ボランティアを含めスタッフ間の研修や情報共有のためのスタッフミーティング、懇談会を各1回実施し、事業に対する共通の理解を深める機会としました。また、新規のボランティアスタッフのための研修を1回行いました。	継続	継続	継続		●								
7 健康	243	学校施設安全衛生委員会	学校教育課	学校施設安全衛生委員会の開催・産業医による面談・職場巡視等の実施により、教職員の健康管理の充実及び職場環境の整備を図ります。	学校施設安全衛生委員会の開催・産業医による面談・職場巡視を実施しました。また、産業カウンセラー・トレーナーによる健康相談活動、メンタルヘルスクア研修会、ヒヤリハット調査、受動喫煙防止対策実施状況調査、ストレスチェックを実施しました。	継続	継続	継続					●	●	●	●	●	

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野			
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ～ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上	
7 健康	262	診察・看護・訓練 (医療型児童発 達支援センター)	こども相談課	園児、外来児(者)の健康管理。身体に障 害のあるこどもの訓練。	身体に障害を持つ子どもたちに対して、医師 の指示のもとに理学療法、作業療法、言語療 法等の訓練を実施しました。通園の時間帯以 外に外来障害児の訓練をしました。 契約人数:24人、外来訓練数:約160人/月	継 続	継 続	継 続		●	●	● (原則18歳まで)							
7 健康	263	児童虐待相談事 業	こども相談課	児童虐待の通告及び相談の受理、調査、 支援の実施。	児童虐待相談件数(人):824人	継 続	継 続	継 続		●	●	● (18歳未満)							
7 健康	264	子どもを守る地 域ネットワーク	こども相談課	児童虐待予防・発見・早期支援のための 関係機関の連携・協力体制の確立。	代表者会議:1回 実務者会議:14回(運営会議を含む) ケース会議:99回 実施	継 続	継 続	継 続	●	●	●	● (18歳)							
7 健康	265	子育て支援セン ターほっぺ事業	こども相談課	地域の子育て支援センターを統括する中 核的な施設として、子どもの視点に立った 子ども施策の企画調整、子育て・子育て情 報の受発信や相談、子育て講座、地域の 子育てを支援する人材の育成等を行ない、 さまざまな子育て・子育て支援活動を サポートします。 食育講座なども行っています。	子育て相談:1,820件 ほっぺ講座(食育含む):9回	継 続	継 続	継 続	●	●			●	●	●	●	●	●	(1)栄養・ 食生活 (2)運動・ 身体活動
7 健康	266	地域子育て支援 センター事業	こども事業課	地域の子育て支援の拠点施設として市内 16か所において、子育て相談、情報提 供、講座の開催、サークルの育成、あそび や交流の場の提供を行います。子育て関 係機関・団体と連携のもと地域の子育て ネットワークづくりに取り組みます。食育講座 やはみがき指導も行っています。	子育て相談:11,129件センター講座(食育含 む):113回	継 続	継 続	継 続	●	●			●	●	●	●	●	●	総合的な 取り組み ①(1)栄 養・食生 活(2)運 動・身体 活動(6)歯

分野	No	事業名	所管	内容	平成 30 年度実績	実施状況			対象となる年代							関連する 取り組み 分野		
						H 29	H 30	R 1	妊 娠 期	幼 年 期	少 年 期	16 ~ 19 歳	20 歳 代	20 歳 代	30 歳 代		30 歳 代	30 歳 代 以上
																	や口の健康	
7 健康	267	子育て子育て総合支援事業	こども事業課	公立こども園において、子育てに役立つ講座の開催や、相談、体験入園を行うなど幼児の健やかな成長を助け、保護者の子育て支援を行っています。 また、親子で体を動かして遊ぶ講座や食育講座等も行っていきます。 令和元年(2019年)から「子育て子育て総合支援事業」から「地域子育て支援センター事業」に事業名を変更します。	公立こども園において年間 23 回実施、延 701 人の参加がありました。	継続	継続	継続	●	●			●	●	●			(1)栄養・食生活 (2)運動・身体活動 (3)栄養・こころの健康
7 健康	268	放課後こどもクラブ運営	こども事業課	放課後、帰宅しても保護者が仕事などで家庭に不在の市立小学校 1 年生～4 年生（支援学級在籍児童及び本市に居住する支援学校在籍児童は 6 年生）までの児童に、遊びや学習などを通じて、自主的かつ自発的な生活態度や習慣を養うために必要な保護及び指導を行い、児童の健全育成を図ります。	平成 30 月 5 月 1 日の在籍数:3,962 人 市内 41 小学校すべてで実施しました。	継続	継続	継続			●							
7 健康	269	私立幼稚園振興助成金	こども事業課	1.私立幼稚園振興財団の実施する幼児教育の向上のための事業補助を行います。 ①特色ある幼稚園教育 ②尿検査 ③教職員研修 ④園児診察料 ⑤連合会事業 2.各私立幼稚園が実施する幼児教育の充実および子育て支援のための事業補助を行います。 「地域に開かれた幼稚園づくり事業」 3.各私立幼稚園で障害のある幼児を受け入れのためにかかる費用の補助を行います。 「障害児保育助成金」	豊中市内の私立幼稚園(17 園)に対し、補助を実施しました。	継続	継続	継続		●			●	●	●			

平成 30 年度（2018 年度）豊中市健康づくり計画年次報告書

令和元年（2019 年）9 月

豊中市 健康医療部 健康政策課

〒561-0881 豊中市中桜塚 4-11-1

TEL 06-6152-7309 FAX 06-6152-7328